

記入例

平成 30 年度「学校囲碁授業」普及補助申請書

(がっこう囲碁普及基金申請 1-1)

公益財団法人日本棋院 御中

記入した日にち

30年 4月 1日

(申請者)
住 所 〒000-0000 東京都〇〇区〇〇
0-0-0
団 体 名 〇〇区立〇〇小学校
代表者名 校長 囲碁 太郎 (印)

下記のとおり申請致します。

1. 名称 (学校名・教室名)	〇〇区立〇〇小学校 正課クラブ活動「囲碁クラブ」
いずれかに○をつけてください→	授業時間内に実施する場合：正課クラブ・土曜授業・総合的な学習の時間・ その他 () 授業時間外に実施する場合：放課後教室・学童クラブ・ その他 ()
2. 目的	囲碁を通して想像力、集中力、コミュニケーション力を高める
3. 開催日	平成 30 年 9 月 7 日 (金)、10 月 19 日 (金)、11 月 16 日 (金) 時間 14 : 35 ~ 15 : 20 (6 時限目) (全 3 回) 複数回実施の場合はすべての日時をご記入ください。または日程表を別紙で添付してください。
4. 開催場所	ランチルーム
5. 事業申請内容	<p>【講師派遣、囲碁指導員手当補助、囲碁教材支援のいずれか、または複数選択(□にチェックしてください)して、内容をくわしく記入】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 講師(日本棋院所属棋士)派遣 ※内容(入門教室指導、指導碁など)を以下に記入してください。 9月7日(金) 第1回目で入門指導</p> <p>主催者(申請者)負担額 3,000 円 × 1 人 × 1 回 = 計 3,000 円 ※主催者(申請者)または他の機関・団体が講師料・交通費等を負担する場合は上記に金額を記入してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 囲碁指導員(アマチュア)手当て補助</p> <p>主催者(申請者)負担額 1,200 円 × 2 人 × 3 回 = 計 7,200 円 ※主催者(申請者)または他の機関・団体が手当てを負担する場合は上記に金額を記入してください。</p>

囲碁教材支援(商品名・個数を記入)

※期日指定がある場合は日にご記入ください

※前年度から継続して使用している貸出教材がある場合もご記入ください

日本棋院で取り扱う
囲碁用品。限度額3
万円

ななろのご×12セット

人数分の教材一式 (9月3日着希望)

ビニール碁盤、プラスチック碁石(レンタル)
紙7・9路盤、囲碁入門ガイド(贈呈)を
人数分ご提供します

(教材送付先) ※申請者と異なる場合、以下にご記入ください

住所：〒

電話：

団体名：

受取人氏名：

実施日までに参加人数が
大きく変わった場合はご
連絡ください。教材の数を
調節します。

6. 参加予定人数、
参加料

参加予定人数 30人(4~6年生)

参加料 なし

7. 団体の連絡先
(事務連絡担当者)

住所 〒000-0000 東京都〇〇区〇〇〇-0-0
〇〇区立〇〇小学校

電話 03-0000-0000

担当者名 棋院 花子(囲碁クラブ担当)

ご希望の場合は□にチェックしてください※申請者と同一の場合は必要ありません

上記宛に承認通知写しの送付を希望します

8. 備考